

■2023年度 第7次大阪府医療計画 最終評価 泉州二次医療圏

項目	第7次医療計画における取組 ※中間年(2020年)までの取組を計画最終年までの取組として継続	最終評価年までの取組内容 (2018年度から2023年度までの左記に関する取組内容)	最終評価
			◎: 予定以上 ○: 概ね予定どおり △: 予定どおりでない
精神疾患	精神科の医療資源の優位性を生かし、診療所を含む各医療機関が連携し、多様な精神疾患に対応できる医療を提供できるよう、協議の場を設けて意見交換を行います。	・精神医療懇話会において、医療体制の整備状況の確認や、地域精神医療の特徴や課題の検討、医療計画の進捗状況の確認と方向性について検討を行い、多様な精神疾患に対応できる医療の充実に向けた意見交換を継続して行った(精神医療懇話会概ね年1回開催)。	○
	長期入院患者の退院促進については、長期入院精神障がい者退院促進事業を活用した地域移行への取組を進めます。	・退院促進を目的とした院内研修会、院内茶話会開催のバックアップや、ピアサポーターの活動支援を行い、地域体制整備広域コーディネーターと連携した取組を通し、地域課題に合わせた働きかけを推進した。 ・各市町の自立支援協議会地域移行部会等に参加し、在院患者データを活用した課題の共有、取組の検討を行った。	○
	医療機関や福祉関係事業所、保健所、市町村等が重層的に連携できるよう、保健所ごとの協議の場を設置し、併せて市町村ごとの協議の場の設置を働きかけることで、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたネットワークづくりに取組みます。	・保健所ごと及び管内全市町ごとに協議の場が設置され、地域移行・地域定着に係る取組状況や課題を共有した。また、保健所ごとの協議の場において、市町ごとの協議の場と連動し、連携体制の検討を行った(各保健所圏域の協議の場概ね年1回開催)。	○